

## 抽選方法の説明

今回申込受付を行った以下の製品については、抽選対象数を超える多数のお申込みがありましたので、当選番号を決定するための抽選を次のとおり行います。

### 【申込状況及び抽選対象数】

区分	令和6年桜の通り抜け 記念メダル（金）	令和6年桜の通り抜け 記念メダル（銀）	令和6年桜の通り抜け 記念メダル（銅）
申込件数	2,126件	3,691件	3,560件
申込個数	2,314個	4,015個	3,919個
販売予定数 ※1	400個	2,000個	3,300個
抽選対象数 ※2	379個	1,797個	3,022個
当選倍率	6.11倍	2.23倍	1.30倍

※1 令和6年桜の通り抜け記念メダル（銅）については、当初予定数2,500個に対して、800個の増産を見込んでいます。

※2 「抽選対象数」は、「販売予定数」から、海外販売用等を控除した抽選対象となる数を示しています。

### 【抽選方法（例）】

（令和6年桜の通り抜け記念メダル（金）の場合）

- ① 全ての申込み（はがき及びオンラインショップでの申込み）に、「1」から順番に受付番号を付します。なお、オンラインショップでの申込受付は、はがきでの申込みに付した最終の受付番号の次から受付番号を付して、整理しています。これらの受付番号1,000ごとを1ユニットとし、その順番をユニット番号とします。
- ② 最初に、受付番号の下一桁の当選番号を決定します。  
「0」～「9」の番号を付けた10個のボールを「赤色」箱に入れ、抽選者が、箱の中から1個のボールを取り出す方法により行います。  
当選番号は、取り出されたボールの番号を優先順位第1位とし、以下の優先順位は、その番号に順次1を加えた数とします。なお、「9」の次は「0」とします。
- ③ 次に、申込みの整理順による不公平をなくすため、抜き取りを開始するユニット番号を決定します。  
3ユニットですので、「1」から「3」までの番号を付けた3個のボールを「黄色」の箱に入れ、箱の中から1個のボールを取り出す方法により行います。
- ④ ③により決定されたユニット番号から、②で決定された当選番号の順に、受付番号の下一桁の番号が当選番号と一致する申込みを順次抜き取り、379個目までを当選とします。
- ⑤ 380個目以降の申込みは、キャンセル等が生じた場合の補欠とします。

※他の製品についても、同様の方法により抽選を行います。

(参考) 抽出例 (令和6年桜の通り抜け記念メダル (金))

① 全ての申込み (はがき及びオンラインショップでの申込み) に、「1」から順に連番を振り、1,000ごとを1ユニットとします。

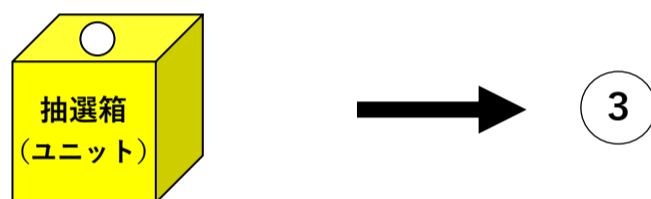
申込件数	2,126件
抽選対象数	379個

ユニット番号	1	2	3
(受付番号)	(1~1,000)	(1,001~2,000)	(2,001~2,126)

② 優先番号を決定するために、「赤色」の抽選箱から1個、ボールを取り出します。



③ 次に、抽出を開始するユニット番号を決定するために、「黄色」の抽選箱から1個、ボールを取り出します。



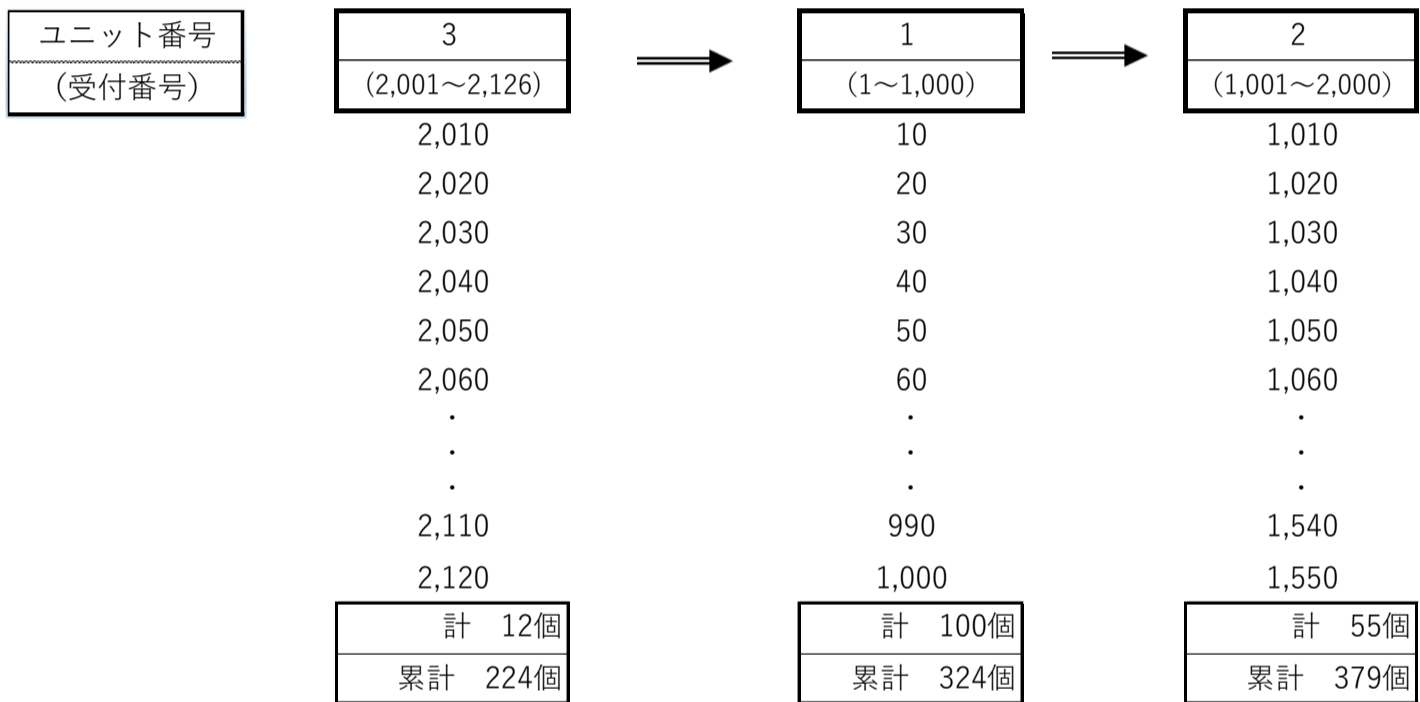
④ 取り出されたボールの番号によって、抽出を開始するユニット番号が【3】番と決定したことから、ユニット番号【3】番から順に、順次、下一桁【9】番の申込みを抜き取ります。

ユニット番号 (受付番号)	3 (2,001~2,126)	1 (1~1,000)	2 (1,001~2,000)
	2,009	9	1,009
	2,019	19	1,019
	2,029	29	1,029
	2,039	39	1,039
	2,049	49	1,049
	2,059	59	1,059
	⋮	⋮	⋮
	⋮	⋮	⋮
	⋮	⋮	⋮
	2,109	989	1,989
	2,119	999	1,999
	計 12個	計 100個	計 100個
			小計 212個

⑤ さらにユニット番号【3】番から順に、抽選対象数の379個となるまで、順次、下一桁【0】番の申込み・・・を抜き取ります。

	小計 個	累計 個
下一桁【9】番の申込み	212	212
下一桁【0】番の申込み	167	379

下一桁【0】番の申込み



⑥ ユニット番号【2】の受付番号【1,560】番以降の申込みについては、キャンセル等が生じた場合の補欠となります。

※ 上記の説明では、1件あたり1個のお申込みとして記載していますが、1件で複数個のお申込みが可能なため、件数ではなく累計の申込個数が販売予定数に達した時点で抜き取りを終了します。